

JA赤城たちばな
<http://www.jaat.net/>



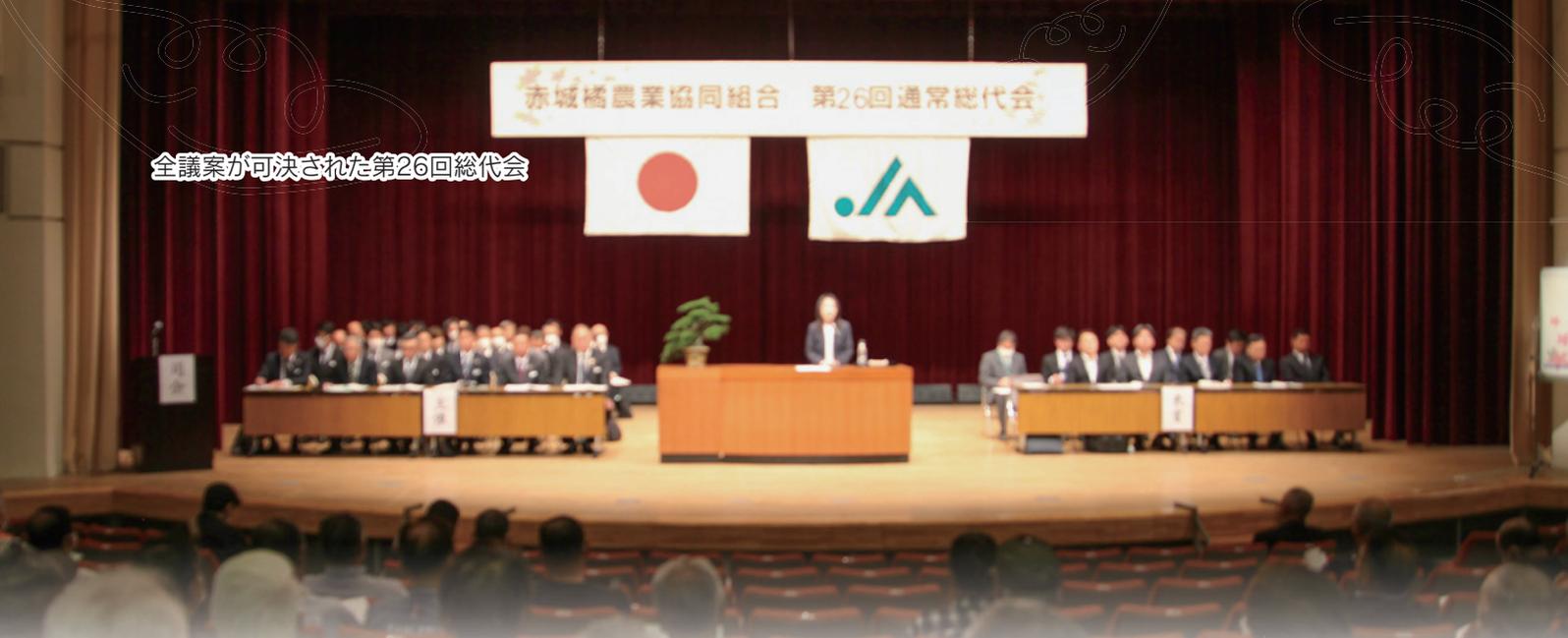
特集 第26回
通常総代会を開催

管内の小学5年生が田植えを体験。楽しく農業を学びました。
(詳しくは16ページに掲載)

●Contents/目次

- 営農インフォメーション
- 女性のページ
- 農業指導センター情報
- 新入職員の紹介
- 読者のコーナー

全議案が可決された第26回総代会



第26回通常総代会を開催

J A赤城たちばなの第26回通常総代会が5月24日、北橋公民館で開かれ、

上程された全5議案は原案どおり可決されました。

この日開かれた総代会には、各地区から選ばれた総代298人が出席(うち本人出席100人、書面出席196人、委任2人)し、午前9時30分に開会しました。

森田幸道副組合長が開会宣言をした後、齊田和則組合長があいさつを述べました。

議長には、赤城町津久田の青木洋一さんが就任し、令和6年度の事業報告及び剰余金処分案承認の件、令和7年度事業計画設定の件など、上程された5議

案と附帯決議が審議され、全て原案どおり可決されました。

また、総代の方々からの質問とそれに対する回答がなされました。(次ページにて一部ご紹介いたします)

最後に「国際協同組合年を契機とした協同組合の役割発揮に関する特別決議」を森田副組合長が読み上げ、出席者の賛同を得ました。



齊田組合長よりあいさつ



支所ごとに受付をする総代



議長を務めた青木洋一さん



J A綱領を唱和する出席者

総代からの質問と回答

問 不祥事件の該当職員は責任をとって辞めたが、当時の理事はコンプライアンス違反に関して責任はないと考えているのか。

答 当時の理事がコンプライアンス違反をしたかという点については、JAでは把握できず、処分はできませんでした。JAは捜査機関ではないため、そこまで踏み込めなかったという点については申し訳ありません。

問 副組合長が営農経済部門の常務を兼ねているが、営農経済担当の常務は置かないのか。何故、副組合長が営農経済部門の常務を兼ねているのか経緯を知りたい。

答 昨年の通常総代会の後に、理事会の互選会を行い決定しました。組合長と常務2名を決める運びでしたが、常務の1名は選任され、もう1名は否決となりました。このため、副組合長を設置することとなり営農経済部門、企画管理部門を副組合長に対応して頂くことが決まりました。

問 組合長と副組合長は常勤ではないのか。この先常勤の予定はないのか。

答 就任当初は常勤できないこともありましたが、現在は常勤となっております。農業者が役員となることが農協にとって良いと考えています。組合員や職員から力不足と言われることのないよう一生懸命にやっています。

問 不祥事件の発生を踏まえたコンプライアンス体制の強化について聞きたい。昨年発生した不祥事件は内容を解明に至っていないと認識している。また、再発防止策についても具体的に何をするのか、議案書に記載がない。これらをどう考えているのか。

答 JAとしては、昨年の臨時総代会で内容を解明するつもりで臨みましたが、まだ不明な点があるとすれば、更に報告をしていきます。再発防止策につきましても、冒頭の挨拶の中でも触れましたが、再発防止委員会を設置しています。農協の役員だけでなく、外部のアドバイザーを招き、毎月開催しています。不明な点があればいつでも説明させていただきます。

問 臨時総代会で5人ほど質問者がいたはずだが、広報誌「つばさ」にはその質問に対する回答が掲載されていない。理事会でも議題に上がっていないか。総代会で終わりでなく組合員へ見えるようにしてほしい。

答 臨時総代会で質問された方がそのように感じたのであれば申し訳なく思います。皆さんに内容を明らかにし、不明点の質問を受け、事案の理解を深めて頂くつもりで総代会での質問を受けていました。その後の対応がなかったという点については申し訳なかつたと思います。今後は対応できるように頑張りたいと思います。

問 販売事業の契約販売の拡大で手数料収益の安定化を図っていくにあたり、契約栽培している方の中で、値段がいいと契約以外で出荷し、契約数を全うしない人がいるという話を聞いた。それは組合事業に対してどうなのか、ペナルティはないのか。

答 影響があると思います。契約事業ですので、契約された量は守って出荷していただきたいと思っております。ペナルティについては、考えていかなければならない課題かと思えます。

問 指導事業の事業方針で、環境に優しい農業を実践するとあるが、マルチが飛散して迷惑だという話を聞いている。茨川市では廃ビニールの処分費用を補助しているが、生分解マルチの購入補助についても予算を割いていただけないか市へ提言をして頂きたい。

答 茨川市に提言していきたいと思えます。

問 理事及び監事の報酬について聞きたい。理事の報酬総額上限2,900万円は、昨年の計画と同額となっている。昨年の支給額は2,235万円で約665万の差額があるが実態に合っていないのではないのか。

答 昨年、役員改選後の理事会の中で議論し、一部の役員から役員報酬を減額したいという申し出がありました。理事会でもその申し出を尊重し、支給額を決定したという経緯で

す。今回の計画で2,900万円としたのは、今後の支給額は理事会での検討事項であり、計画額を一旦引き下げて再度増額とすることは大変に難しいためです。

問 農業関連事業の収益を確保するため、来年度以降の提言として、出荷に関する手数料の変更について検討されたい。野菜の場合、赤城橋は3.5%の手数料を取っている。加えて全農で1%、市場流通の場合は市場で8.5%、農家は計13%の手数料を払っている。

今後、単協の手数料を上げるのではなく市場外流通、単協もしくは全農を通して直接販売を行う場合、今は手数料4.5%となっている。普通の販売組織だと7.8%程と申し上げたが、これを例えば単協で7%に変更し、全農で1%とすれば計8%となる。

この手数料を採用して、1年で市場外流通の売上を1億円アップさせた場合、700万円の利益が生まれる。売上2億円アップの場合は1,400万円。つまり市場外流通の単協部分の手数料を上げたうえで流通量を増加させて、利益を確保していく必要がある。

なお市場外流通を増加させるということは、市場流通を減少させるという意味ではなく、市場は大切なお客様であるためその分は確保しつつ、増加分を市場外流通で確保していくというのはいかがが。

※この問は提案であり、回答は不要とのことです。

第26回通常総代会 提出議案

第1号議案

令和6年度事業報告及び剰余金処分案承認の件

令和6年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表及び剰余金処分案（出資配当は年2%）などが審議され原案通り可決されました。

第2号議案

第10次中期計画及び令和7年度事業計画設定の件

この度の第10次中期計画の策定にあたり、平成26年より取り組んでおりますJA自己改革をより具体的に取組として成果目標を示すこと、並びに自己改革を支えるためのJA経営基盤強化を着実に実践するための策定が必要と考え、今般の中期計画として提案しました。また令和7年度事業計画が審議され原案通り可決されました。

第3号議案

令和7年度賦課金の額並びに賦課徴収の時期及び方法決定の件

賦課金総額1,768,000円とし、令和7年8月に正組合員1戸当たり1,000円を現金または口

座振替にて徴収することが審議され原案通り可決されました。

第4号議案

令和7年度における理事及び監事の報酬に関する件

令和7年度における理事の報酬は総額2,900万円以内とし、各理事の報酬額については、その範囲内において理事会に一任すること。令和7年度における監事の報酬は総額900万円以内とし、各監事の報酬額については、その範囲内において監事の協議に一任することが審議され原案通り可決されました。

第5号議案

定款及び定款附属書総代選挙規程変更の件

正組合員数の減少に伴い、総代の定数を390人から360人に変更するため、定款及び定款附属書総代選挙規程を変更することが審議され原案通り可決されました。

特別決議

国際協同組合年を契機とした協同組合の役割発揮に向けて、次のおおりに取り組むことが決議されました。「協同組合に対する理解の促進と協同組合の価値や役割を広く周知し、認知度を高める取り組みを積極的に展開する」「持続可能な地域共生社会の実現に向け、総合事業と協同活動を通じ、SDGs達成に貢献する」

「地域課題に向き合い、その解決のために協同組合間連携やさまざまな組織との連携を一層進める」。

報告事項

「JAバンク基本方針」の変更について報告しました。

総代会議事録は各支所でご覧いただけます。

令和6年度の主要な 事業活動の内容と成果

1 指導事業

JAの販売する農畜産物の安全・安心の確保に向けた生産履歴記帳を徹底するとともに、地域の農業振興をはかるため、関係機関と連携し農業振興会議を開催しました。また、組合員の農業生産活動と地域の活性化に貢献する営農指導活動に取り組みました。

2 信用事業

今年度は定期貯金キャンペーン等を実施し貯金の増強に努めたことにより、期末の総貯金残高は前年対比101%となりました。また、金利上昇の影響により預金利息が前年対比126%となった一方、貯金利息は前年対比1291%となりました。その結果、信用事業総利益は1

億88百万円、前年対比120%、計画対比112%となりました。

3 共済事業

契約者の保証点検のための訪問活動や、一時払系共済のお知らせ活動、またパーレスやキャッシュレス手続きなどのデジタル化に取組みました。事業量目標の達成に努めました。新契約ポイントの前年対比97%となりました。その結果、共済付加収入は前年対比95%、共済事業総利益は前年対比98%となりました。

4 購買事業

品目ごとの予約価格を設定した取り纏めを実施し、生産者部会の皆さまにご利用を頂きましたが、経済情勢の急激な変化や高騰した資材価格の反動から取扱高が減少となりました。購買事業総利益は前年を下回る結果となり目標を達成する事はできませんでした。

5 販売事業

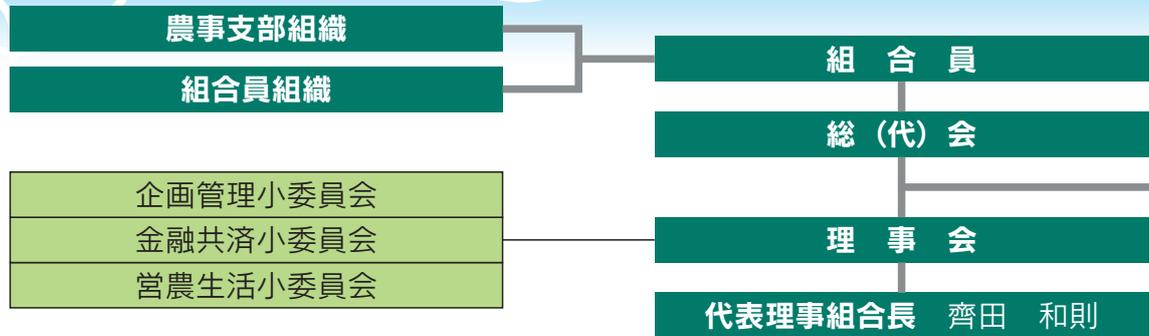
経済情勢の変化や原油価格高騰による飼料・生産資材など急激な価格変動や異常気象等もあり、農畜産物の販売環境は大変厳しい状況の中でありましたが、生産者組織を中心に組合員皆様のご協力を頂き、当初の計画を達成することができました。

総合損益計画

(単位:千円、%)

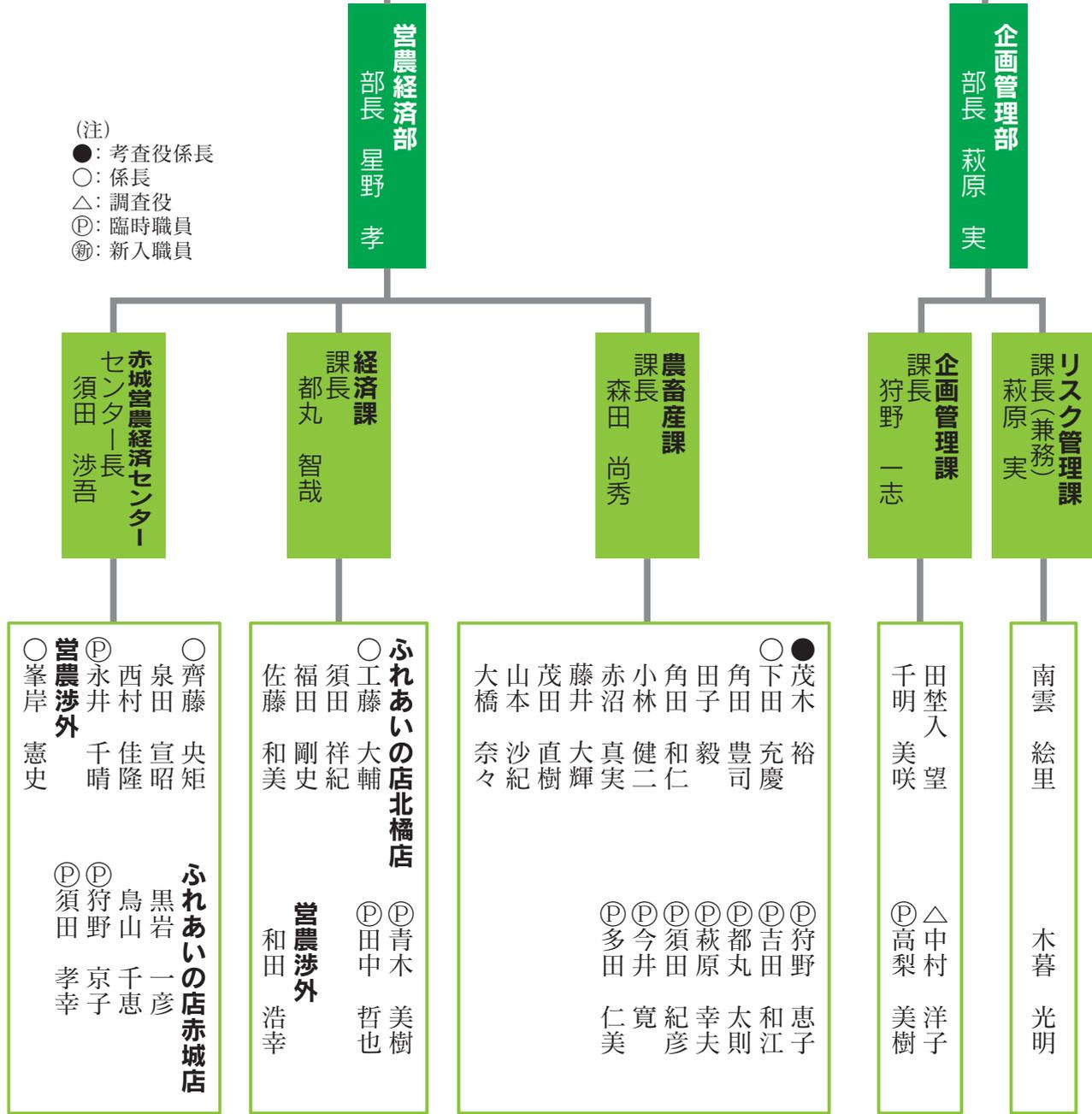
項 目		令和6年度 実績(A)	令和7年度 計画(B)	B/A	計 画 説 明	
事業 損益	信用	事業収益	247,996	275,525	111%	預金、貸出金の利息など
		事業直接費	59,402	82,468	138%	貯金、借入金利息など
		事業総利益	188,594	193,058	102%	
	共済	事業収益	192,517	185,757	96%	付加収入、奨励金など
		事業直接費	16,450	16,133	98%	奨励費、推進、雑費
		事業総利益	176,066	169,624	96%	
	購買	事業収益	592,518	568,443	95%	売上高、奨励金、雑収入
		事業直接費	501,469	481,234	95%	受入高、雑費
		事業総利益	91,049	87,208	95%	
	販売	事業収益	102,397	90,974	88%	手数料、奨励金、雑収入
		事業直接費	22,392	22,500	100%	運搬費、雑費
		事業総利益	80,005	68,474	85%	
	利用	事業収益	77,322	77,170	99%	利用料、雑収入
		事業直接費	53,490	42,170	78%	資材費、労務費、雑費
		事業総利益	23,831	35,000	146%	
	その他	事業収益	1,207	1,170	96%	農作業など
		事業直接費	51	30	58%	労務費、雑費など
		事業総利益	1,155	1,140	98%	
	指導	指導事業収入	6,631	5,450	82%	賦課金、補助金、実費収入
		指導事業支出	10,684	9,850	92%	営農改善費、組織活動費など
事業収支差額		△ 4,053	△ 4,400	108%		
事業総利益 a		556,649	550,104	98%		
事業 管理費	人件費	386,030	402,030	104%	役員報酬、給料手当など	
	業務費	42,926	44,069	102%	会議、通信費、業務委託費など	
	諸税負担金	21,557	20,582	95%	租税公課、支払賦課金など	
	施設費	66,129	68,093	102%	保守修繕費、水道光熱費など	
	その他事業管理費	4,210	2,875	68%	雑費	
合計 b		520,854	537,649	103%		
差引事業利益 c = a - b		35,794	12,455	34%		
事業外	収益	34,089	27,566	80%	経済受取雑利息、出資配当金など	
	費用	5,373	5,495	102%	事業外減価償却費、寄付金など	
差引経常利益		64,510	34,526	53%		
特別	利益	399	-	-%	固定資産処分益など	
	損失	-	-	-%		
税引前当期利益		64,910	34,526	53%		
法人税、住民税及び事業税		12,647	9,550	75%		
法人税等調整額		1,721	-	-%		
当期剰余金		50,541	24,976	49%	本年の組合活動から生じた剰余金	

※事業報告書は配布いたしませんのでご了承ください。各支所及びホームページのディスクロージャー誌をご覧ください。



代表理事副組合長 森田 幸道

(注)
●: 考查役係長
○: 係長
△: 調査役
Ⓟ: 臨時職員
Ⓢ: 新入職員



営

農

赤城 たちばな

イベント フォメーション

ちびっ子大集合！ ちびっ子農業体験

JAは6月7日、AKAGIグリーンアムニティと共に、野菜植えを体験する「ちびっ子農業体験」を開きました。

晴天に恵まれたこの日、管内の子どもたち51人が参加し、赤城町の畑でサツマイモ植えを体



皆で植えると楽しいね！



体を動かした後のアイスは格別

験しました。JA職員がマルチに穴を開けて植え方を説明。子どもたちは一本一本丁寧に苗を植え、「植えるの楽しい」と歓声を上げながら、夢中で作業に取り組んでいました。

サツマイモの収穫は10月11日を予定しており、子どもたちは「また来るのが楽しみ」と収穫の日を心待ちにしていました。

苗植えの後は赤城インターチェンジ前から赤城営農経済センターまで約2歳の道のりをゴミ拾いをしながら下りました。

いっぱい体を動かした後はお腹もぺこぺこ。到着後、子どもたちはイチゴのアイスとアムニティ部員が用意したカレーライスを食べ、「おいしいー」と満面の笑みを浮かべました。

元気に土とふれあい 津久田小児童が野菜植え

津久田小学校の児童は5月9日、校庭にある畑で野菜植えを体験しました。

2年生はナス、キュウリ、ピーマン、パプリカの苗、3年生はコンニャク芋を植えました。

赤城町の角田さんが講師となり、植え方を説明。2年生の苗植えではみんなで協力してマルチを張り、「種類によって形が違うね」と苗の形状をよく観察しながら、植えていきました。



2年生の苗植えの様子



3年生のコンニャク芋植えの様子

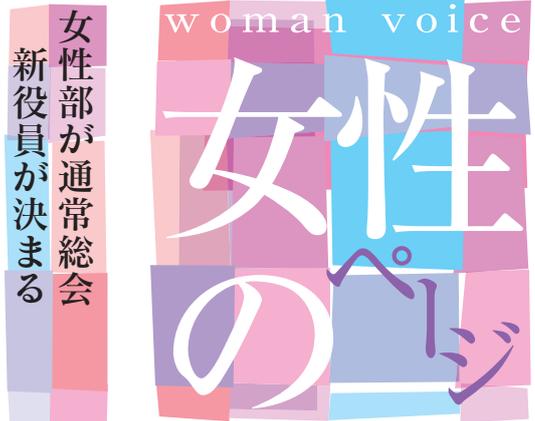
3年生のコンニャク芋植えでは「みやままさり」を植えました。「みやままさり」は赤城山・榛名山・妙義山の3つの山よりも勝る品種を目指して開発され、命名されたと説明がありました。

児童は角田さんが柵切りする様子を見学した後、交代で自らも体験。「まっすぐ掘るのは難しい」と苦戦しながらも楽しく作業を進めました。

「種芋は水が溜まってしまふので、斜めに植える。生子は外側に芽を向け、千鳥に植えること」と話があり、丁寧に並べ土をかけ、作業は完了。今後は野菜の生育状況を観察しながら、収穫の時を待ちます。



JA女性部の通常総会が4月15日、八崎ふれあい館で開かれました。部員23人が参加し、令和6年度の事業報告や収支決算報告、令和7年度の事業計画や収支予算などが決まりました。



またグループ別では手芸グループのタマネギ染めや健康グループのハイキングなど、積極的な活動が予定されています。本年度は役員改選が行われ、次のように新体制が整いました。

- | | |
|-----|-------|
| 部長 | 今井あや子 |
| 副部長 | 石田かつ江 |
| 副部長 | 関口 政代 |
| 会計 | 須田 早苗 |
| 監事 | 塩谷 秋代 |

(敬称略)

緑に包まれ癒しの時間 女性部がハイキング

JA女性部は5月30日、健康増進と親睦を深めることを目的にハイキングを行い、部員11人が中之条町にあるチャツボミゴケ公園を訪れました。チャツボミゴケは強酸性の水の流れる場所で生育し、世界にある18000種のコケの中で最も耐酸性が強いといわれています。

この公園は、かつて鉄鉱石を採掘していた群馬鉄山の鉱山跡で、群生地となっている穴地獄は、採掘によって出来た窪みで



あり、あちこちから強酸性の温泉が湧き出ている、チャツボミゴケが育ちやすい環境が整っています。

朝は雨が降っており、天気心配がありました。が、公園に到着する頃には雨が止み、自然を満喫することができました。

コケの緑色とレンゲツツジの赤色が色鮮やかに一面に広がり、参加者を魅了。「空気が澄んでいて癒されるね」と参加者はリフレッシュできた様子でした。

帰りは草津温泉に寄り、二日の汗を流しました。

農業指導 セブタ 情報

夏の農作業で必要な

熱中症対策について

昨年度農作業中に熱中症によって救急搬送された人数は国内で2,322人と直近5年で最多となっており、また今夏も気温が高くなる長期予報が気象庁から出ています。そこで本記事内では熱中症対策について掲載しますので、農作業時の参考としてください。



【熱中症の危険性】

熱中症とは、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をさします。
熱中症の症状が進行すると、死亡することもあるほか、脳にダメージを与え、長期にわたり後遺症が残る可能性もあります。後遺症を残さないためにも熱中症の予防・対策が重要です。

【農作業中の対策】

- 1 高温下での長時間作業を避け、「こまめな休憩と水分・塩分補給」を行い、絶対に無理をしないようにしましょう。休憩は20分おきに行い、毎回コップ1〜2杯以上の水分を補給しましょう。
- 2 できるだけ単独での作業は避けましょう。単独で作業する場合も、家族や従業員等が定期的に巡回を行うことにより、体調が確認できる環境で作業しましょう。
- 3 ファン付きウェアやネッククーラー等を積極的に活用しましょう。

【作業前の対策】

- 1 環境省及び気象庁の発表してい

る「熱中症警戒アラート」などを参考に作業内容を検討しましょう。

- 2 作業を始める直前に冷たい飲み物や冷やしたタオルで体を冷やしましょう。



こまめな休憩と水分補給

喉の渴きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給

単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用

【熱中症になったときの 応急処置】

- 1 立ちくらみや脱力感等の熱中症の症状を感じたら、すぐに「作業を中断」し、「応急処置」を実施することが大切です。
- 2 涼しい環境へ避難し、衣服をゆるめ体を冷却するとともに、水分・塩分を補給しましょう。
- 3 応急処置をしても症状が改善しない場合は、医療機関で診療を受けましょう。

万が一に備えて、近くに出かける際も携帯電話を持ち歩きましょう。家の納屋や近所のほ場などで作業をする際に携帯電話を携帯していませんか？また、朝出かける前に、家族にその日の作業内容と場所を伝える習慣をつけましょう。

最後に、一人一人が熱中症に注意するとともに、家族や周囲の方の目配りなどが事故防止につながります。また、お出かけの際に「気をつけてね」という一言を言うだけで、事故が減るとい話もあります。積極的に「声かけ」を行っていきましょう。

【参考】農林水産省「熱中症対策HP」

（中部農業事務所渋川地域農業課）

組合員の皆様へ

私たち
アサンテが
地域を巡回します

シロアリ対策は
J Aにおまかせ
ください



- 春先に羽アリが出た
- 床がギシギシ・ブカブカする
- 垣根や木杭がグラグラする
- 築15年以上で、一度も防除をしたことがない

ひとつでも当てはまったら
床下診断がおすすめだワン

アサンテイメージキャラクター
しろあり犬 ノア



大切な住まいを守るために、シロアリ・湿気対策は必要です。
住まいの不具合が起きやすい部分は普段目につかない床下や水回り。
定期的なお家の健康診断で早期発見・早期対応を！

無料床下診断実施中です
施工は有料となります。

- 経 済 課 ☎52-2104
- ふれあいの店 北 橋 店
- ふれあいの店 赤 城 店 ☎56-2325

広報誌専用フリーダイヤル

0120-955-694

午前8:30

午後7:30

(土日祝日も受付)

診断・見積りだけのご利用も大歓迎！
シロアリ防除に関するお問い合わせ・お申し込みは、
お近くのJA窓口まで

< 診断・契約・施工 > **ASANTE** 株式会社 アサンテ

お墓の「お悩み」ありませんか？

何でも

お墓相談承ります。

足腰が悪くて
お墓参りに
行けない…

後継者が
いない。

お墓の
メンテナンス
が大変…

お墓を
リフォーム
したい！

目地切れが
心配…



たくさんある
古墓の整理が
したい。

※お墓の【無料点検】随時受付けております。JAまでお気軽にご相談下さい。

■お問い合わせは



JA赤城たちばな

営農経済部 経済課 TEL: 0279-52-2104
ふれあいの店 赤城店 TEL: 0279-56-2325
(午前8:30~午後5:00) 休日:土曜日

新入職員を ご紹介します!



日々、成長出来るよう努めてまいります。

- 氏名 なかむら ようこ 中村 洋子
- 配属先 企画管理課
- 住所 前橋市
- 趣味 スキー



皆さまからの信頼をいただけるよう、笑顔で元気に努めます。

- 氏名 こばやし あすか 小林 明日香
- 配属先 赤城支所
- 住所 吉岡町
- 趣味 辛い料理を食べること



頼りがいがある職員を目指して頑張ります!

- 氏名 よこぼり ともや 横堀 智哉
- 配属先 共済課
- 住所 高崎市
- 趣味 動物とふれあうこと

就農支援講座 受講生を募集

北群馬渋川農業担い手支援協議会では管内の新規就農者や就農希望者を対象に、農業を営むにあたり知っていてほしい基本的なことについて学ぶ講座を開催します。受講を希望する方は、お気軽にお問い合わせください。

- 実施日 令和7年10月～11月の毎週火曜日 午後2時～午後4時 (計7回 詳細は申し込み後送付いたします。)
- 集合場所 営農生活センター(北橋)大会議室等
- 対象者 就農希望者、就農から概ね3年以内の生産者(組合員外の参加も歓迎) ※家庭菜園の目的での申し込みはご遠慮下さい。
- 募集定員 先着20人程度
- 申込期間 令和7年8月18日～9月8日
- お問い合わせ先 2次元バーコードよりお申し込みください。

農畜産課 森田・茂田
☎0279(52)2116



◀ 申込フォーム

主催 北群馬渋川 農業担い手支援協議会

ランドセルカバーを寄贈 新入生の安全を願う

J Aは管内4つの小学校に入學した新入生に3月21日、交通安全のためのランドセルカバーを贈りました。

このランドセルカバーの寄贈は、J A共済の「しあわせの輪を広げる運動」によるものです。新入生に交通安全のルールを覚えてもらうとともに、ドライバーへの注意喚起を促すため毎年行っています。

ドライバーの皆さん、新入生の慣れない登下校へのご協力をお願いします。



津久田小の校長先生にランドセルカバーを手渡す齊田組長

休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-254-422

●交通事故(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931

●LPガス切れ・故障
JAあんしんセンター
☎ 0120-182-571

●葬祭に関する連絡先
ふれあいの店北橋店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店赤城店 TEL.0279-56-2325



理事会だより

協議事項(3月31日)

- 第1号議案 令和6年度決算実績
検討および承認の件
- 第2号議案 内部統制システム基
本方針の変更の件
- 第3号議案 職制規程変更の件
- 第4号議案 就業規則等の一部変
更の件
- 第5号議案 給与規程変更の件

《臨時理事会》

協議事項(4月17日)

- 第1号議案 令和7年度事業計画
並びに収支シミュレ
ーション変更の件
 - 第2号議案 第10次中期計画の設
定の件
 - 第3号議案 規程類管理規程の変
更の件
 - 第4号議案 自己資本比率算出要
領変更の件
- 協議事項(4月30日)
- 第1号議案 第26回通常総代会提
出議案承認の件
 - 第2号議案 役員賠償責任保険の
契約締結の件

第3号議案

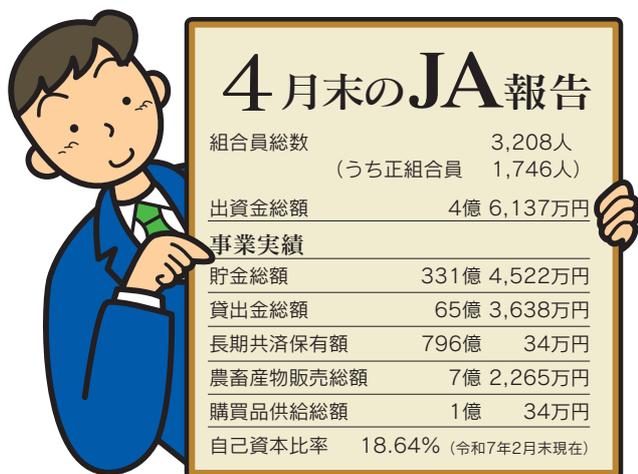
農産物検査業務規程の
変更の件

協議事項(5月24日)

- 第1号議案 第26年度業務報告書提
出の件
- 第2号議案 令和7年度における理
事の報酬配分決定の件
- 第3号議案 営農企画アドバイザ
(仮称)の顧問契約の件

4月末のJA報告

組合員総数	3,208人
(うち正組合員)	1,746人
出資金総額	4億 6,137万円
事業実績	
貯金総額	331億 4,522万円
貸出金総額	65億 3,638万円
長期共済保有額	796億 34万円
農畜産物販売総額	7億 2,265万円
購買品供給総額	1億 34万円
自己資本比率	18.64% (令和7年2月末現在)



JA 葬祭事業の お知らせ

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

■指定店
・ギフトショップイノ・須田葬祭
・さいとう典礼

●24時間受付対応電話番号
TEL.0279-52-2104
TEL.0279-56-2325

組合員の皆さまへ 異動手続きについてお願い

組合員皆さまの住所や氏名、組合員資格に
変更があった場合は、異動手続きが必要に
なります。お心当たりのある方は、最寄りの
支所にご相談のうえ、異動手続きをお願い
いたします。



読者

コーナー



みなさん、
ご応募
ください。

あなたの俳句 お待ちしております。

【投句の記載事項】

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)

郵便番号/住所/氏名(俳号併記)/年齢/電話番号

【投句方法】

・最寄りの支所窓口へ

・FAX:(0279)56-4152

・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net

・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

【投句先】

JA赤城たちばな 企画管理課

【締め切り】

令和7年8月10日

俳句

選者 狩野 忠史

牡丹の崩れ空き家の美容院

高桑ひろみ

評 この美容院は作者が眞屑まじくにしていたのかも知れない。

崩れたままの牡丹が店の入口付近にでも散り無残な姿を晒している。女性が美容院を出る時の明るい気持ちと空き家となつて手入れのされない牡丹。明るさと暗さ。女性ならではの作品。

擦れ違ふ園児とタッチ花の下

高橋 初江

評 これは明るい作品である。花の下であるから作者の気分も高揚。折りしも園児がお花見に来た。先頭の子にタッチをしたら次々にタッチをする羽目になった。作者が少し腰を屈めてタッチする姿も微笑ましい。

春風に乗り若き日を取り戻す

小田 和子

春惜しむこゑあちこちの散歩道

小田 慶喜

裏径の風はむらさき諸葛菜

諸田みね子

拝殿に祝詞朗朗春祭り

諸田 夏江

夫と娘と三年振りの花衣

高橋 絹江

花仰ぐ大きい制服笑顔の子

岩崎 恵子

上毛の三山隠し黄砂飛ぶ

狩野ミエ子

花暦梅にはじまる狭庭かな

大友 龍子

転た寝や鶯に覚む昼下り

藤川ひとみ

花影や武者行列の稚児凜凜し

狩野 榮子

順番が来たかのように桜咲く

森田はるみ

花月夜愛犬ラブの昇天す

佐藤 満子

鶯尾草いちはつや亡き隣人と株分けし

佐藤 勝子

打出うちだしの櫓太鼓やぐらや春の暮

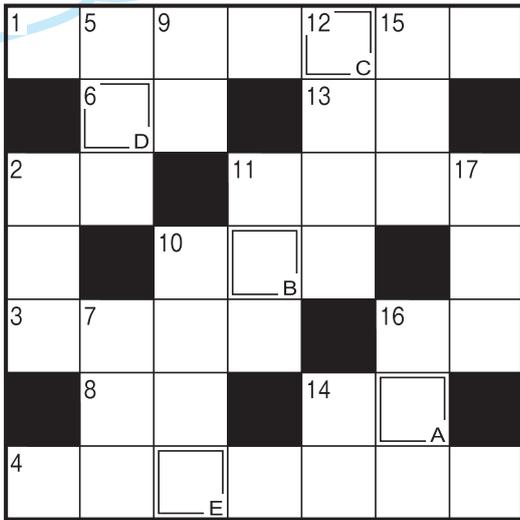
長岡 和恵

蒟蒻植う地図から消へし勢多郡せたごほり

選者 詠

【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で「粗品」を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見・ご感想等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。

e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net

FAX:(0279)56-4152

【締め切り】令和7年8月10日

1. 答え
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号
3. ご意見等

切手 379-1124
JA赤城たちばな
 企画管理課 行
 六四一二
 はがきの記入例



【前号の解答】

クロスワードの答え

ウグイス
 A B C D



■当選者(応募数16通)

永井智恵美さん 赤城町敷島
 石田光子さん 赤城町長井小川田
 樋口サヨ子さん 北橋町真壁

ご応募ありがとうございました。

- ### ■ヨコのカギ
- ① 夏休みの朝に通ってスタンプをもらいます
 - ② 早起きは三文の——
 - ③ サーフアーが乗ろうとするものの
 - ④ アルコール分が含まれていない飲み物
 - ⑤ 疑問文では上げることが多い
 - ⑥ 葛まんじゅうの中に包み込まれているもの
 - ⑦ デジタル時代になり——の文字を見る機会が減りました
 - ⑧ 騎手が乗っていません
 - ⑨ 観光、スクール、二階建てといえは
 - ⑩ 鳥の体に生えるもの
 - ⑪ うな重と一緒に——吸いを注文した
- ### ■タテのカギ
- ① 2人組のこと
 - ② 閻魔大王がいるところ
 - ③ ハワイ州の州都、 Honoluluがある島
 - ④ 浴衣を着て——を締め
 - ⑤ ショッピングモールには多くの——が入っている
 - ⑥ 左右反対に映ります
 - ⑦ メロンの生産量が日本一である県
 - ⑧ 糸を通して布を縫います
 - ⑨ 1とその数自体しか約数を持ちません
 - ⑩ 俄万智の第一歌集「サラダ——目」
 - ⑪ 阿寒湖で育つものがある藻類



JA赤城たちばな

5月30日に女性部でハイキングに行き、帰りに草津温泉の「大滝乃湯」に立ち寄りしました。泉質は「酸性硫酸黄泉」で神経痛、関節痛に効果があります。

温泉は泉質により効能が異なり、一般的な例として「単純温泉」は疲労回復、健康増進。「塩化物泉」は切り傷、やけど。「硫酸塩泉」は動脈硬化症、高血圧症。「炭酸水素塩泉」は糖尿病、肥満症などに効果があります。

温泉の効能を調べて、ご自身の体調に合った温泉を見つけてみるのもいいですね。



慣れない
感触に
びっくり!
(津久田小)

小学生が田植え体験 自然とふれあい学ぶ食の大切さ

管内の小学5年生が、それぞれの学校近くの水田で、先生や保護者、地域の人たちの指導のもと、田植えに挑戦しました。

子どもたちは、裸足で泥の中に入りながら、苗を一つ一つ丁寧に植え、農業の楽しさと大変さを学びました。

初めは泥の感触に戸惑っていて中に進むことをためらっていた子どもたちも、次第に慣れ「冷たくて気持ちいい」「まつすぐ植えるのが難しいけど楽しい」と話し、貴重な体験に笑顔を見せました。

橘北小学校では機械での田植えの様子も見学。手作業と機械の速さの違いに驚きました。



丁寧に
苗を植える
様子
(津久田小)



機械による
田植えを
見学
(橘北小)

温かな灯り、心にも 竹灯籠作り教室を開催

5月25日、多世代交流の推進や地域の子どもたちに居場所の提供と食育を行う「あじさい子ども食堂」主催の竹の灯籠作り教室に、JA女性部は講師として参加しました。渋川西部公民館で開かれ、13人が参加。手作りの灯りで心をつなぐひとときを過ごしました。

参加者は女性部員から説明を受け、デザイン画どおりに電動



賑やかに竹灯籠作り

ドリルで模様を彫ったり、LEDライトを入れて完成させたりと、真剣な表情で作業に取り組みました。

完成した竹灯籠を手にした参加者からは「普段できない体験ができてよかった」「またやりたい」と好評でした。

竹の灯籠作り教室

参加者を
集
募

下記の日程で「竹の灯籠作り教室」を開催します。大人も子どもも参加可能です。参加を希望する方は、お気軽にお問い合わせください。



ぜひお越しください

●実施日

令和7年7月26日(土)

1部 10時00分～11時30分

2部 13時30分～15時00分

●開催場所

八崎ふれあい館(北橘町八崎1011-3)

●申込期日

令和7年7月11日(金)

●申込・問い合わせ先

企画管理課 千明

TEL 0279(56)4151

●主催

JA赤城たちばな女性部